

授業科目名	特例・教育の方法と技術	単位数	1単位
担当教員名	仲 久徳	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
「学位授与の方針」との関係			
該当なし			
授業のテーマ及び到達目標			
【授業のテーマ】 幼児教育における保育の方法			
【到達目標】 幼児教育における環境、教材、情報メディアの活用法および指導計画への位置づけ方について理解することを目標とする。			
授業の概要			
幼児教育における環境、教材、情報メディアの活用、指導計画、評価の意義と必要性について学び、実際に指導計画を立案する中で環境や情報メディアをどう活かすかについて実践的に検討する。			
授業計画			
第1回：ガイダンス 第2回：幼児教育の方法と保育者の役割①－幼児教育の方法の本質・歴史的経緯 第3回：幼児教育の方法と保育者の役割②－日常の幼稚園の様子 第4回：幼児教育の方法と保育者の役割③－保育形態 第5回：幼児教育の方法と保育者の役割④－保育者の役割とは 第6回：「環境を通して行う保育」とは①－幼児教育における「環境」の意味 第7回：「環境を通して行う保育」とは②－「環境を通して行う保育」という視点での保育の意義と実践方法 第8回：幼児教育に活かす情報メディアおよび教材①－幼児教育と情報メディアのかかわり 第9回：幼児教育に活かす情報メディアおよび教材②－情報メディアおよび教材の幼児教育や保育への活用法 第10回：幼児教育における教材選択と指導計画①－幼児教育における指導計画の意義と必要性 第11回：幼児教育における教材選択と指導計画②－教材の選択、指導計画の立案 第12回：幼児教育における評価①－保育記録の役割 第13回：幼児教育における評価②－保育記録を活かした評価の意義と必要性 第14回：幼児教育における評価③－保育実践への活かし方 第15回：まとめ 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト			
広岡 義之（編著）（2022）『新しい保育・幼児教育方法 [第2版]』ミネルヴァ書房、978-4623093861			
参考書・参考資料等			
文部科学省（2018）「幼稚園教育要領解説」 https://www.mext.go.jp/content/1384661_3_3.pdf			
清水 益治・森 敏昭（編著）（2013）『0歳～12歳児の発達と学び 保幼小の連携と接続に向けて』北大路書房、978-4762828041			
学生に対する評価			
レポート評価（50%）、科目修得試験（50%）			